

## 法教育DVD(たたき台)

とりあえず，教育委員会等に配布し，研修等に使用してもらうことを想定。さらに，これを普及させるための活用方法を検討。

再生専用のDVDとする。

法教育に携わったことがない教師であっても法教育のエッセンスを理解できるようにすることを目的として，実例を中心に，「はじめての法教育」の内容を分かりやすく説明。

授業風景の映像を中心に，適宜コメント等を挿入するスタイルを採用。

「はじめての法教育」の指導案又は「Q & A」と一体として配布する。さらに，DVDの著作権を放棄してコピーフリーとすること，いずれかのウェブサイトへのせることなどをさらに検討。

## 1 全体の導入部

社会情勢の変化に伴い，法教育の重要性が高まっていることの指摘

我が国における法教育検討の経緯と現状

現行の学習指導要領における法教育の位置づけ(4単元について一括して説明)

全体を貫く思想の確認

例：知識型ではなく思考型

解説者の選定

その他

## 2 各教材の解説

## (1) ルールづくり

小単元が2つあるが，比較的実例が多いと思われるごみ収集の小単元ひとつに絞ってはどうか

単元の目標4項目を，テロップで表示しながら朗読

独自の教材を使う場合の注意点

第一時から第三時までのテーマ・指導計画をテロップで表示しながら説明

第一時から第三時までの授業について

映像

授業の概要を実際の授業風景の映像で示す。授業のイメージがわかることに重点を置く。

その間、適宜、テロップ・音声により、授業の流れやポイントとなる点等を説明

#### 解説

各授業で留意すべきポイント（第一時につき、ワークシートのねらい、町内会規約の作成にあたり教師が誘導するときの留意事項、第二時につき、町内会規約の検討や論点整理のポイント、第三時につき、ルール評価の視点の意義など）を説明

必要に応じて、授業風景の映像を再現しながら、解説を加える。

説明者については、場合により、実際の授業を行った教師が行う。

### (2) 私法と消費者保護

小単元が2つあるが、時間の関係上、いずれかに絞ってはどうか（以下、とりあえず私的自治の原則をとりあげる）

単元の目標3項目を、テロップで表示しながら朗読

第一時から第三時までのテーマ・指導計画をテロップで表示しながら説明  
契約、私的自治とは何かについて解説（法律専門家による説明 or 画像による説明）

第一時ないし第三時までの授業について

#### 映像

(1)と基本的に同じ

#### 解説

各授業で留意すべきポイント（第一時につき、契約の意義やその成立のポイント、第二時につき、ハプニングカードと契約解消の可否の理由の説明方法、第三時につき、民法の基本原則との関係など）を説明

必要に応じて、授業風景の映像を再現しながら、解説を加える。

説明者については、場合により、実際の授業を行った教師が行う。

### (3) 憲法の意義

単元の目標3項目を、テロップで表示しながら朗読

第一時から第三時までのテーマ・指導計画をテロップで表示しながら説明

民主主義、立憲主義、三権分立等の基本概念について、簡潔に解説（専門家解説 or 画像による説明）

## 第一時から第三時までの授業について

### 映像

(1)と基本的に同じ

### 解説

各授業で留意すべきポイント（憲法の基本原理をどのように噛み砕いて説明するのがよいか（第一時につき国民主権，民主主義，第二時につき，個人の尊厳，自由）など）を説明  
必要に応じて，授業風景の映像を再現しながら，解説を加える。  
説明者については，場合により，実際の授業を行った教師が行う。

## (4) 司法

単元の目標4項目を，テロップで表示しながら朗読

第一時から第三時までのテーマ・指導計画をテロップで表示しながら説明  
紛争解決機関としての司法，民事裁判と刑事裁判の違い，裁判官・検察官及び弁護士の職務等，基本的な概念について簡潔に解説(専門家解説 or 画像による説明)

## 第一時から第三時までの授業について

### 映像

(1)と基本的に同じ

### 解説

各授業で留意すべきポイント（第一時ないし第三時につき，ワークシートの事例への解決案で考えるべきポイントなど）を説明  
必要に応じて，授業風景の映像を再現しながら，解説を加える。  
説明者については，場合により，実際の授業を行った教師が行う。

### 裁判員制度

若干の解説